

●日本及びその周辺での主な地震活動

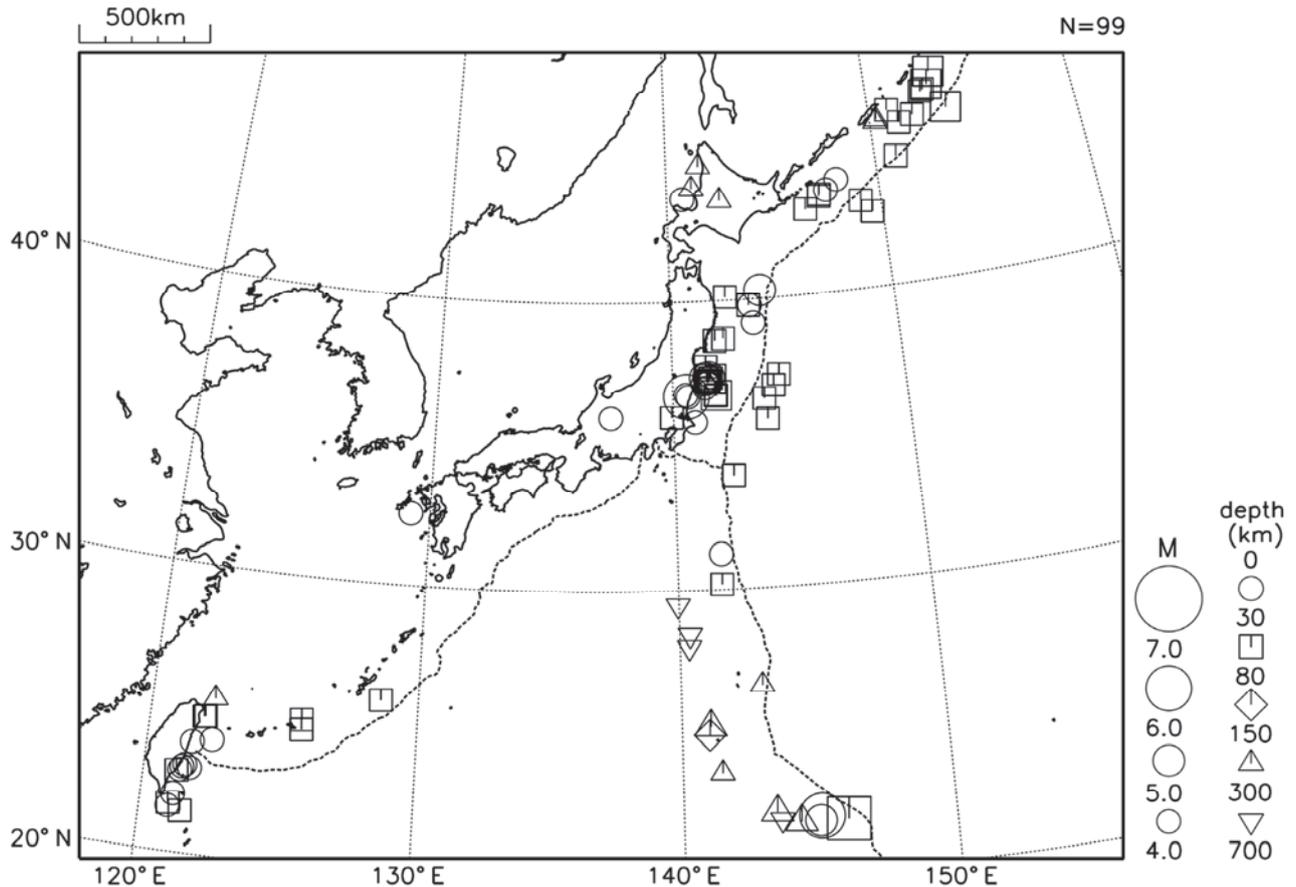


図 1 平成 28 年 12 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

12 月 28 日 21 時 38 分に茨城県北部の深さ 11km で M6.3 の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、茨城県で震度 6 弱を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度 5 強～1 を観測した。この地震により、軽傷 2 人、住家一部破損 5 棟などの被害が生じた（平成 29 年 1 月 5 日現在、総務省消防庁による）。

平成 28 年（2016 年）12 月に日本国内で震度 4 以上を観測した地震の回数は 5 回（11 月は 7 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 99 回（11 月は 192 回）であった。

12 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。12 月中に震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回、津波を観測した地震はなかった（11 月は震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回、津波を観測した地震は 1 回であった）。

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の地震活動は、全体として引き続き減衰傾向がみられる。今回の一連の地震活動により、死者 178 人、負傷者 2,699 人、住家全壊 8,388 棟などの被害が発生した（平成 28 年 12 月 28 日現在、総務省消防庁による）。

表 1 平成 28 年 12 月に日本及びその周辺で発生した主な地震 (注 1) (注 2)

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M (注 3)	M _w (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等 (注 5)	掲載 ページ
1	4/14～					「平成 28 年 (2016 年) 熊本地震」 震度 1 以上を観測する地震が 44 回 (震度 3 : 3 回、震度 2 : 10 回、震度 1 : 31 回) 発生し、このうち最大規模の地震は、12 月 5 日 11 時 52 分に発生した M3.7 の地震 (最大震度 3) 被害 : 死者 178 人、負傷者 2,699 人、住家全壊 8,388 棟など (平成 28 年 12 月 28 日現在)	4、 15～16
2	10/21～	鳥取県中部				震度 1 以上を観測する地震が 18 回 (震度 3 : 2 回、震度 2 : 5 回、震度 1 : 11 回) 発生し、このうち最大規模の地震は、12 月 18 日 16 時 55 分に発生した M3.6 の地震 (最大震度 3) 被害 : 負傷者 30 人、住家全壊 15 棟など (平成 29 年 1 月 5 日現在)	4、13
3	12 6 9 5	岐阜県飛騨地方	4.5	4.2	・ ・ ・ ・	3 : 岐阜県 下呂市小坂町* など 1 県 4 地点	4、11
4	12 8 17 15	福島県沖	5.0	—	・ ・ ・ ・	3 : 福島県 田村市滝根町*	8
	12 20 1 41	福島県沖	5.5	5.2	・ ・ ・ ・	3 : 福島県 双葉町両竹* 宮城県 丸森町鳥屋* など 2 県 6 地点	8
	12 31 5 8	福島県沖	5.4	5.1	・ ・ S ・	4 : 福島県 いわき市三和町	4、8
5	12 14 11 1	マリアナ諸島	6.3	6.1	M ・ ・ ・	国内で震度 1 以上を観測した地点なし	20
6	12 22 1 43	マリアナ諸島	6.5	—	M ・ ・ ・	国内で震度 1 以上を観測した地点なし	20
7	12 24 2 25	福島県沖	5.1	4.9	・ ・ ・ ・	3 : 福島県 郡山市湖南町*	5、9
8	12 24 8 16	トカラ列島近海	3.5	—	・ ・ S ・	4 : 鹿児島県 鹿児島十島村小宝島*	5、17
	12 24 8 17	トカラ列島近海	3.0	—	・ ・ S ・	4 : 鹿児島県 鹿児島十島村小宝島*	17
9	12 28 21 38	茨城県北部	6.3	5.9	M H S ・	6 弱 : 茨城県 高萩市下手綱* 緊急地震速報 (警報) を発表 被害 : 軽傷 2 人、住家一部破損 5 棟など (平成 29 年 1 月 5 日現在)	5、 58～65
	12 28 21 53	茨城県北部	4.7	—	・ ・ S ・	4 : 茨城県 日立市十王町友部* 高萩市下手綱*	58～65

(注 1) 主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

(注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

(注 3) M_w欄の「—」は M_w が求められていないことを示す。また、空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない。

(注 4) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注 5) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

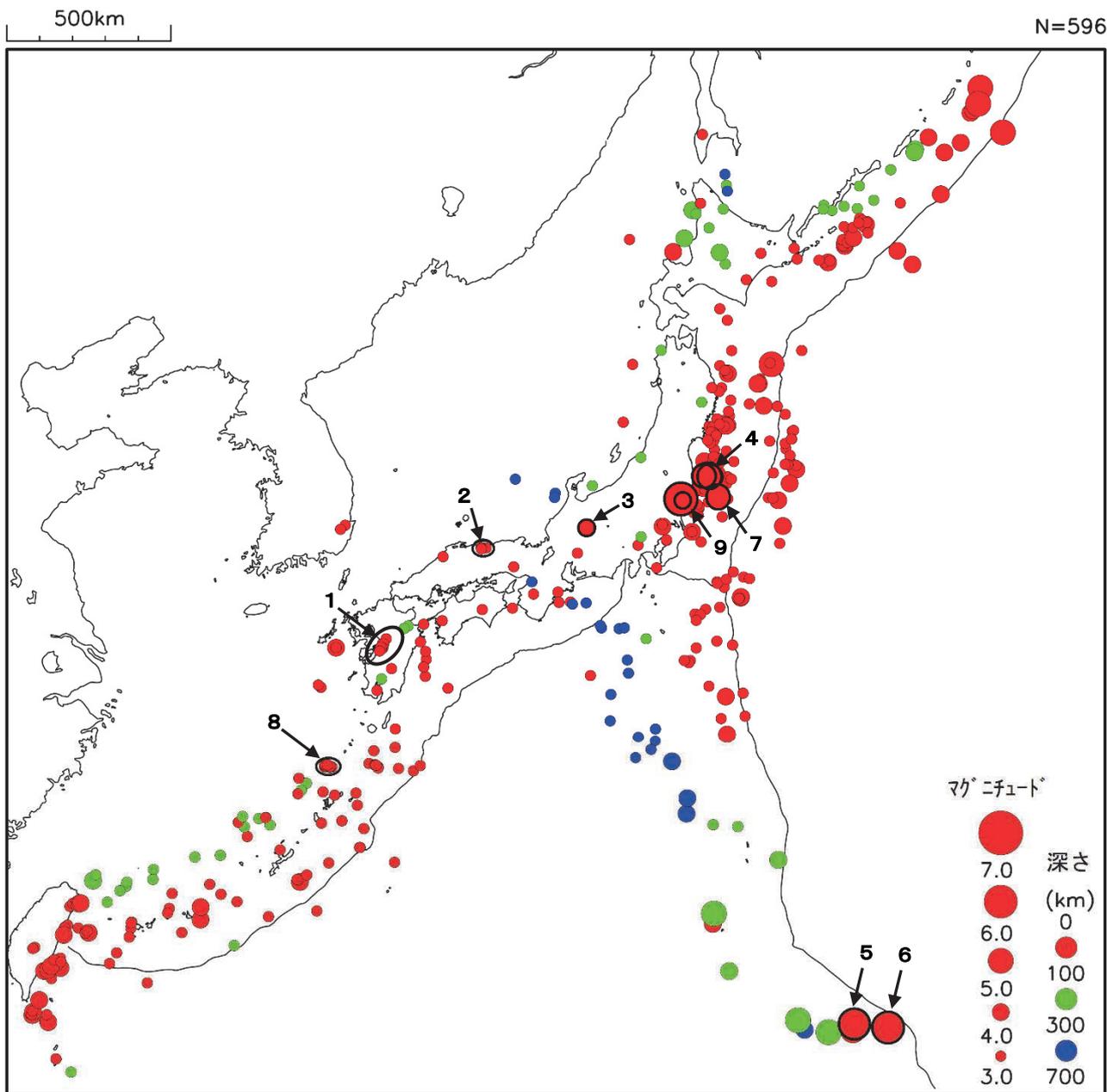


図2 平成 28 年 12 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応)